

電子号外は岩手日報ホームページ(<https://www.iwate-np.co.jp/>)でもご覧になれます。

熊谷(盛岡) 500制す

全国高校スケート 県勢女子初の快挙



女子500㊦ 40秒16の好タイムで優勝を果たした熊谷萌(盛岡工)
23日、福島県郡山市・磐梯熱海スポーツパーク郡山スケート場

〔福島県郡山市で本社取材班〕第68回全国高校スケート選手権第2日は23日、

郡山市の磐梯熱海スポーツパーク郡山スケート場でスピード競技が始まり、女子

500㊦は前々回から2年連続準優勝の熊谷萌(盛岡工3年、滝沢二中)がリレコードの40秒16で制し、フィギュアを含め全種目を通じて県勢女子初の栄冠に輝いた。

男子を含めると、県勢のスピード優勝は2004年に500㊦を制した遠藤慎太郎(盛岡農)以来15年ぶり。500㊦は男女を通じて初めて。これまで男子は中長距離で7人が全国の頂点に立ったが、女子は熊谷らの2位が最高だった。

女子500㊦は54人がエントリーし、熊谷は26組の

アウトスタート。100㊦をトップタイムの10秒70で通過し、2位長崎叶和子(北海道・池田3年)に0秒79の差をつける圧勝で、東北勢64年ぶり2人目の覇者となった。

24日は1000㊦に登場し、県勢初の2冠に挑む。

熊谷は500㊦で滝沢二中3年時の2016年、全国中学校大会優勝。高校1年の17年には全日本ジュニア選手権を制した。全国高校選手権は17年、18年と連覇した稲川くるみ(北海道・帯広三条)にあと一歩及ばなかった。